

平成 22 年度 恵那市総合計画主要事業

総括的事項

- ・ 平成21年度は新市5周年の節目の年であった。
 明知鉄道 DMV 実証運行 22年3月20～22日
 （線路と道路を巧みに使い分けできる DMV）

- ・ 総合計画によるまちづくりは、5年目を迎え前期計画の最終年。

- ・ 総合計画と行財政改革大綱をまちづくりの柱として、「安心して住み続けられるまち」「合併してよかったと思えるまち」を目指す。特に、平成 22 年度に前期基本計画(展開計画)が完了することから、後期基本計画(平成 23～27 年度)の決定を行う。同時に行財政改革大綱や景観計画の策定など恵那市の将来を定める重要な年。

- ・ 行財政改革大綱による市政の改革は、平成 20 年度に策定した後期行動計画(最終年)を着実に実施する。長期的、抜本的な視点から行政の一層のスリム化と、協働のまちづくりを進める。

- ・ 第30回全国豊かな海づくり大会(本会場＝関・岐阜市) 6/12.13.
 サテライト会場 矢作ダム周辺
 地元小学生による河川生物調査発表や魚のつかみ取り&流木炭による塩焼きなどを通じて、水産資源の保全と森や水環境保全を楽しく理解。

- ・ 恵那特別支援学校が平成 22 年 4 月に旧岩村高校の場所に移転・開校。

- ・ 山本芳翠生誕 160 年
 明智町で 1850 年 7 月生まれ、日本洋画の父と呼ばれている。代表作「裸婦」「灯りを持つ乙女」。多くの洋画家を育てる。平成 23 年 2 月に中山道広重美術館で山本芳翠展を開催予定。

- ・ 平成 23 年は大正 100 年祭や岐阜県消防操法大会(8月)
 22 年度から準備

- ・ 平成 24 年 1 月は、冬季国体 (スピードスケート)
 9 月は、ぎふ清流国体 (弓道)

基本目標1 健やかで若さあふれる元気なまち

事業名(◎=新規○=継続)

◎少子化対策推進事業、子育てマップやガイドブック作成、母子健康診断、乳幼児健診事業等

母子手帳交付から、たまごパパママ学級で妊娠中を支える。出産後は乳児検診などにより子供の発達確認や親の不安解消のための各種教室を開催。少子化対策の検討・啓発等。

◎子育て支援給付事業【子ども手当】(新規)

0歳から15歳の子どもが対象で、子ども1人につき月に13,000円が支給される。市内の対象者は7,050人を対象。

○若者の出会い=カップリングパーティー

真剣に結婚を希望している若者への相談窓口として、恵那ことぶき結婚相談所を協働事業として実施中。恵那ことぶき結婚相談所運営協議会の相談員5名が第3土曜日に岩村公民館で相談窓口開催。カップリングパーティーは今まで12回開催され50組のカップルが誕生し、そのうち10組が結婚。

○不妊治療費の助成

県助成金の残額1回10万円を限度。

○子ども福祉医療費助成事業

中学校卒業まで、所得制限なしで助成。

◎明智保育園改築事業(H21~H23)

計画を2年前倒しして実施。平成21年度は、実施設計、用地買収。22年度は、造成工事と園舎建設。県産材利用。太陽光発電装置設置。23年度途中で開園予定。

○地域子育て支援センターの運営

やまびこ保育園、武並保育園、串原保育園を除く恵南の各保育園で運営。

○つどいの広場事業

子育ての相談、援助、地域の子育て情報の提供、子育ての支援講習実施。こども元気プラザに加え21年度から岩村地区でも実施。

◎新型インフルエンザ対策(新規)

感染予防の啓発活動。防御マスク(55000枚)、消毒薬(2250)石鹼(240個)購入等。

○健康増進検診事業

若い人健診は集団の特定健診と同時実施。実施会場は各保健センターと各公民館。受診者は増加(H20=3,848人⇒H21.11月末=4,284人。)これにより指導対象者は良くなっているため、減少(H20=365人⇒H21.11月末=318人。)

節目検診(がん+生活習慣病健診)40・45・50・55・60歳 200人予定⇒250人

○健康増進保健指導事業

H21から集会所などにて随時出前講座。H21.4.~11月 52回、1,138人。臨時保健指導職員を配置し地域の保健指導に当たる。

基本目標2 豊かな自然と調和した安全なまち

事業名(◎=新規○=継続)

◎全国豊かな海づくり大会サテライト会場経費(新規)

全国豊かな海づくり大会のサテライト会場を矢作ダム周辺に設け、地元小学生による河川生物調査発表や魚のつかみ取り&流木炭による塩焼きなどを行う予定。

○岩村城下町地区まちづくり交付金事業

国の助成制度を活用した岩村町の総合整備。岩村本通りの電線類等の地中化を中心とした道路修景整備、まちなか広場整備事業、まちなか交流館改修事業。

○明智地域まちづくり交付金事業

国の助成制度を活用した明智町の総合整備。浪漫亭周辺修景整備、まちなか景観整備等。

○山岡地域まちづくり交付金事業

国の助成制度を活用した山岡町の総合整備。振興事務所周辺整備、イワクラ公園・駅前整備の基本設計等

○羽白配水池移設事業

老朽化した羽白配水池の移設。V=3,150 m³

○上水道佐々良木配水池増設事業

配水池建設1池 容量210 m³

○上水道の整備

- ・第7次拡張事業(笠置町姫栗地区)

計画給水人口 410人。配水管布設、ポンプ場、配水池電気設備。平成22年度完了。

○簡易水道の整備

- ・毛呂窪簡易水道新設事業

計画給水人口600人、総管路延長24,653m、最大給水量150t/日。浄水場膜ろ過設備、送水・配水管布設。平成22年度完了。

○上矢作町達原地区給水施設整備

上矢作ダム建設中止を受けて15戸の水確保が急務。井戸ポンプ設置等。

○公共下水道事業

奥戸処理区(大井町、長島町)全体計画の見直し。処理場長寿命化、耐震工事。汚水・雨水管渠の整備。

○特定環境保全公共下水道恵那峡処理区

拡張区域の下水管の布設工事。

事業名(◎=新規○=継続)

○**特定環境保全公共下水道明智処理区**

明智町地内で下水管の布設工事を行う。処理場の水処理系統の増設。し尿の受け入れ。

○**合併浄化槽設置事業**

国の基準に 25 万円の上乗せ補助を行う。

◎**バイオマス利活用推進事業(新規)**

汚泥堆肥化施設の建設に向け、バイオマスファームの実証実験を行う。

○**住宅用太陽光発電システム設置補助事業**

地球温暖化防止対策の一環として、市民の新規発電システム設置に対し補助。システムの発電量 1KW 当たりに対し 5 万円の補助(上限 1 システム当たり 20 万円)。75 件予定。

◎**資源ごみの常設型回収拠点の整備(新規)**

資源となるごみを市民が自ら分別し、気軽に持ち込むことができる常設型のステーションを整備。H22 は設計。

◎**地域住宅交付金事業(新規)**

地域住宅計画を策定して大臣認定を受ける。大洞住宅外部改修事業、新井住宅外壁改修工事、川原島住宅外壁改修工事。

◎**定住促進対策事業(新規)**

市外からの転入者に「定住促進奨励金」1 件当たり 25 万円を支給。義務教育以下の世帯員がいる場合は、一人につき 5 万円を加算。制度は 21 年度制定
現在、30 世帯を予定。(22. 1. 1. 現在建築分)

○**景観計画の策定**

地域ワークショップの開催。景観計画素案、景観条例素案の策定。中野方地区計画の策定。

○**環境基本計画の策定推進事業**

行政による取り組みでなく、市民や事業者の一人ひとりが行動を見直し、環境への配慮するための指針として策定。一般廃棄物処理基本計画も策定。

基本目標3 快適に暮らせる便利で美しいまち

事業名(◎=新規○=継続)

○都市計画道路整備事業

御所の前牧田線(恵那東中下～御所の前)

○まちづくり交付金事業恵那東地区

国の助成制度を活用した大井町阿木川東地区の整備。羽根平舟山1号線改良事業、神ノ木橋改良事業、柳ヶ壺道路改良事業、通学路整備事業、まちなか防災多目的広場整備事業

○国道19号恵中拡幅事業

全体4.95km、恵那市分1.15kmの用地代行取得、関連市道の整備。
工事完了目標は平成24年度。

○瑞恵バイパスの事業化に向けた取り組み

全体12.5km、内、恵那市分5.7kmの道路整備に向けた基本調査。

○幹線道路整備事業(1・2級路線)

袖畑笠作線、平山線、沖ノ洞線、大井長島線、中根橋、早層洞新田線 他

○生活道路整備事業(その他路線)

大井町234号(旧原白坂側道線)、長島町31号(栗畑平銭神線)、長島町204号、215号線、串原24号(大平柿畑線)

○生活道路維持修繕事業

市道の維持補修経費。H22年度は地域活性化対策事業(市単)として、道路橋りょう維持修繕経費100百万円を追加。

○地籍調査事業

平成22年事業量 2.98k㎡。 観音寺、明智大田等19地区
(新規地区は無し)

基本目標4 活力と創造性あふれる魅力あるまち

事業名(◎=新規○=継続)

- 商店街活性化事業
空き店舗活用支援や賑わいを取り戻す方策を進める。
- 第3期恵那テクノパーク分譲開始
開発面積 11.2ha、分譲面積 6.4 ha(2区画)。分譲開始。
- 企業誘致対策事業
企業等立地促進奨励金の交付。誘致企業信用調査。
- えなブランド育成事業(継続)
恵那ブランドとして認定した山岡細寒天と恵那栗の販売促進を行う。
- 農産物鳥獣被害対策事業(継続)
農作物被害防止対策補助金(電気牧柵 12地区、モンキードッグ 2~3頭)
- 恵那栗団地形成事業(継続)
大規模なクリ園新設を支援し、恵那栗のブランド化を進める。
グリーンピア跡地栗園造成工事
- 地産地商・食農教育推進事業
学校給食に地元で生産される農作物を供給し、地産地商の体制を強化する。また、児童・生徒と生産者との交流を行い、食農教育を進める。
- 一般造林間伐事業
森林の公益的機能を発揮させるため、間伐を行う山林所有者の負担軽減を行う。
21千円/haの補助、800ha予定。
- 森林整備地域活動支援事業
森林施業を促進するため、施業区域の明確化作業、歩道の整備等の支援を行う。
5千円/haの支援、5,000ha予定。
- 公共林道整備事業
公共林道大沢線開設事業
- 県単林道舗装事業
舗装工事 権現山線、小屋洞線、青ナギ~根山線、大沢谷線
- ◎(仮)タウンプラザ特産品販売所整備・運営(新規)
タウンプラザ1Fを改修し、市内の特産品販売施設として整備し、特産品の販売促進を行う。
- 観光PR事業の充実
観光協会と連携した観光物産展・イベントなどのPR活動
- 日本大正村施設整備事業・大正百年事業
施設の維持管理と修繕。大正百年(2011年)カウントダウン事業

基本目標5 思いやりと文化を育む人づくりのまち

事業名(◎=新規○=継続)

◎生涯学習市民三学運動啓発事業(新規)

宣言の推進啓発。先人 30 傑小冊子作成、佐藤一斎言録（日めくり）作成、講演会、市民三学塾の開催。推進委員会設置(図書館費等にも関連事業)

○中央図書館読書活動推進事業

恵南地区公民館図書室ネットワーク整備、図書室資料装備登録、読書活動推進組織の設置（5 地区）、郷土学習指導員の設置、25 歳の絵本事業

○岩村城下まちなみ保存事業

街並建物修復。まちづくり組織活動支援。

○山岡小学校校舎改築事業

築 43 年。木造 2 階建 3,691 m²、校舎建設。太陽光発電、木造化。平成 22 年度完成。

◎明智小学校校舎耐震補強事業（新規）

S5 2 建築 築 32 年経過。A=3,989 m² 太陽光発電システム設置

◎明智中学校校舎耐震補強事業（新規）

S4 8 建築 築 36 年経過。A=2,531 m² 太陽光発電システム設置

○学校図書館読書活動推進事業

小中学生 1 人当たり 1 冊の本を図書室に配本。学校図書館巡回司書を 2 名配置。

○ブックスタート事業

新生児にブックスタートとして絵本を贈呈し、読み聞かせに親しむきっかけとする。400 人対象。また、小学校 1 年生を対象に「セカンドメッセージ」としてお薦め図書リストを作成・配布。

○小規模教育の検討

恵那市の子どもたちの教育環境について検討し、適正規模からみた中学校のあり方と、将来の小学校の具体的方向性を探る。

○少人数指導教育推進事業

学習支援員の配置。多人数学級（31 人以上）、複式学級、発達障害支援

○地域子ども教室推進事業

地域子ども教室の運営。大井・大井第二・長島・飯地・岩村・山岡・串原子ども教室

◎国民体育大会開催関連社会体育施設修繕事業(新規)

国体関連施設整備工事、まきがね体育館修繕等。

○総合型地域スポーツクラブ推進事業

子どもから高齢者までが親しめるスポーツ行事、教室を開催。（上矢作町・明智町・岩村町・東中校区・西中校区・北中校区）

基本目標6 健全で心の通った協働のまち

事業名(◎=新規○=継続)

○地域自治区地域づくり推進事業

13の地域自治区で展開される地域づくり活動に対する助成。

○地域振興基金積み立て

30億円程度を目標に毎年(10年間)積み立て、活用方法は地域活動支援などを想定しながら今後検討。

○放送事業運営事業

告知放送、ケーブルテレビを活用した行政放送番組や文字放送の制作と放送委託。

○男女共同参画プランの推進

男女共同参画講座の開催、男の自立支援料理講座、アドバイザーによる相談所開設。

○市民との協働 まちづくり市民活動推進事業

まちづくり市民活動団体への助成、提案型協働事業の推進。

○国際交流推進事業

国際交流協会による青少年の受け入れ、日本文化と外国文化の交流事業。

○中学生海外派遣等補助事業

国際交流協会が実施 オーストラリア 20+10名予定(H21 新型インフルで中止)

注) この資料は、総合計画実施計画に位置づけられた平成22年度の主な事業をまとめたものです。